



TOHO CINEMAS STUDENT FILM FESTIVAL

2025.03.27 THU

14:00 → 20:00
(13:30 open)

18th

TOHOシネマズ 学生映画祭

上映部門

- ショートフィルム部門
- ショートアニメーション部門
- プロモーション部門

当日企画 トークショー

映画業界を目指す人必見!

本映画祭受賞者が語る

『映画祭から歩んだ道』

第18回 TOHOシネマズ学生映画祭

2025.03.27 [THU] 14:00-20:00
(開場 13:30)

会場 TOHOシネマズ日比谷 スクリーン12 (東京宝塚ビル地下)

東京都千代田区有楽町 1-1-3 東京宝塚ビル地下 1F

入場無料 (チケット事前予約制) 詳細は裏面をご参照ください

作品上映後に行う当日企画として、『映画祭から歩んだ道』をテーマに、過去のTOHOシネマズ学生映画祭受賞者をお招きしてトークショーを開催いたします。

トークショーでは、TOHOシネマズ学生映画祭での思い出や、「映画業界で活躍する方法」「様々な作品に携わる道筋」など、映画業界での歩みについてお話しいたします。トークショーのゲストには第12回TOHOシネマズ学生映画祭でグランプリを獲得し、現在映画業界で活躍中のナカモトユウ様にご登壇いただきます。また、トークショーの後半には質問タイムを設ける予定です。

TOHOシネマズ学生映画祭の受賞者であるナカモト様に直接お話を伺える機会は映画制作を目指す学生たちにとって非常に貴重な経験になること間違いありません！

ゲスト

ナカモト ユウ



1991年生まれ、広島県出身。

幼少期よりジャンル映画、とりわけジャッキー・チェンに影響され、中学生の頃から映画を撮り始める。地元のデザイン会社に就職するが映画監督を志し、24歳で脱サラし上京。映像系の専門学校に入学。在学中にカナザワ映画祭グランプリ、びあフィルムフェスティバル観客賞を受賞し、商業映画デビュー。ホラー、アクション、コメディを中心に得意のジャンルを広げ、2024年よりBABEL LABELに所属。

主な作品に『死霊軍団 怒りのDIY (21)』や、予告編がSNSで評判になった『福山市長に1日密着してみた (22)』などがある。2023年に公開された『先生！口裂け女です！』では、ホラー映画・アクション映画ファンを唸らせ話題となった。

TOHOシネマズ学生映画祭とは

映像制作に興味を持つ学生たちに活躍の場を提供し、映画・映像産業の将来を担う若き才能を発掘することを目的とし、有志の大学生が中心となって運営しています。

TOHOシネマズ学生映画祭は、2007年春・TOHOシネマズ南大沢において第1回を開催いたしました。

学生と企業が両輪となり、映画祭に参加してくださる学生クリエイターやスタッフの中から、近い将来、映画・映像産業を活躍の場とする方を一人でも多く世に送り出す『プロになるための登竜門』となるような魅力的な映画祭を目指しています。

審査員 (順不同)

佐藤 雄介

クリエイティブディレクター / CMプランナー

村上 公一

株式会社ロボット

久野 遥子

アニメーション作家・映画監督

柳澤 俊介

東宝株式会社
TOHO animation プロデューサー

阪元 裕吾

映画監督

森田 慎一

日本コカ・コーラ株式会社
マーケティング本部 IMX StudioX
コンテンツプロデューサー

栢木 琢也

東宝株式会社 エンタテインメントユニット
開発チーム プロデューサー
兼 Gemstone Creative Label 統括

チケット受付について

受付はこちらから：TOHOシネマズ 日比谷 / TOHOシネマズ シャンテ

上映スケジュール: <https://hlo.tohotheater.jp/net/schedule/081/TNPI2000J01.do>

※受付期間

【PC・スマートフォン】3月20日(木)0:00～(3月19日(水)24:00～)

【劇場窓口】3月20日(木)劇場オープン時～

※3月27日(木)のスケジュールから「TOHOシネマズ学生映画祭」を選択いただき、

受付をお進めください

※全席指定席となります

※1度の申込で2席まで座席をお取りいただけます

※シネマイレージ会員の早期購入(3月19日(水)21:00からの購入)対象外です



Q TOHOシネマズ学生映画祭

HP: <https://www.tohotheater.jp/tcsff/>

Mail: info@tocsff.com

X/Instagram/YouTube/note: @tocsff

前年度(第17回)受賞作品

ショートフィルム部門 20分以内の実写作品。



『ポール ミーツ ガール』

ショートフィルム部門グランプリ
GEMSTONE賞

ビアンパイ

『変化拍』

ショートフィルム部門準グランプリ

ショートアニメーション部門 20分以内のアニメーション作品。



『エスケイプ』

ショートアニメーション部門グランプリ



『まよなかの探しもの』

ショートアニメーション部門準グランプリ
ROBOT賞



『いにみにまにも』

TOHO animation賞

プロモーション部門 「POP&COKE」をテーマとしたショートムービー。



『映画戦士 ポップアンドコーク』

プロモーション部門グランプリ



『With POP & COKE』

プロモーション部門準グランプリ

※今年度の上映作品ではありません

関駿太監督 撮影に密着&インタビュー

第17回ショートフィルム部門でグランプリ、特別賞GEMSTONE賞を受賞された関駿太さんに実行委員がインタビューをさせていただきました。受賞後、プロとして活躍される関駿太さんの最新作撮影現場(GEMSTONE賞の受賞で贈られた「映像制作に携われる権利」による新作短編映画の撮影現場)にお邪魔し、受賞後の変化、これからのことについてお伺いしました。

気になる監督のインタビュー記事は、映画祭のnoteに掲載されています。是非ご覧ください！

